

岩手大学農学部附属動物医学食品安全教育研究センター (FAMS)

第12回研修会「どうしたら東北の畜産業は生き残れるか～TPP対応を考える～」開催要項

I. 目的

現在TPP交渉が大詰めを迎えており、将来的に畜産物に対する輸入関税の引き下げが避けられない状況になっています。外国の安い畜産物が大量に流通するようになった場合、果たして日本の畜産業が生き残っていけるのか、生き残るためには今何をすべきかを真剣に考える時が来ています。

本研修会は、農産物貿易のルールやTPPを正しく理解するとともに、1)衛生管理の高度化(HACCP)、2)輸出拡大、3)生産者と消費者の結びつき、の3つをキーワードとして、東北畜産業の生き残り策を考えることを目的としています。

II. 開催日時・場所

(1) 日時：平成27年9月25日(金) 13:00～17:15

(2) 場所：岩手大学教育学部北桐ホール

III. 募集人数

100名

IV. 対象者

家畜および畜産物の生産に携わっておられる方

食料生産動物の医療・予防衛生、及び食品衛生に関わる指導的立場の方

V. 研修日程表

別紙の通り

VI. 受講料

3,000円(資料代)

※申込受付後に振込用紙を送らせていただきます。なお、振込手数料はご負担下さい。

※研修会終了後に情報交換会を開催します。会費(3,000円)は、当日別途徴収いたします。

VII. 受講証書

受講者には、岩手大学農学部附属動物医学食品安全教育研究センター長が発行する受講証書を授与します。

VIII. 申込方法

①FAX：別紙申込書にご記入の上お申し込み下さい。

②電子メール：件名を「研修会申し込み」とし、参加者氏名(ふりがな)、所属、住所、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス、情報交換会出欠をご明記の上お申し込み下さい。

IX. 申込締切

平成27年9月14日(月)

主催

岩手大学農学部附属

動物医学食品安全教育研究センター (FAMS)

申込・連絡先：〒020-8550 盛岡市上田3-18-8

岩手大学農学部地域連携推進室 担当：伊藤

TEL：019-621-6108 FAX：019-621-6107

E-mail：fams@iwate-u.ac.jp

電話受付時間：月～金(祝祭日を除く)午前10時～午後5時

申込書送信先

e-mail:fams@iwate-u.ac.jp FAX : 019-621-6107

岩手大学 FAMS 第 12 回研修会 参加申込書

締切：平成 27 年 9 月 14 日（月）

（定員になり次第、締め切らせていただきます）

（ふりがな）

氏名： _____

所属： _____

住所： 〒 _____

電話番号： _____

Fax 番号： _____

e-mail： _____

情報交換会： _____ 出席 ・ 欠席

【お問い合わせ】 岩手大学農学部地域連携推進室

附属動物医学食品安全教育研究センター (FAMS) 担当：伊藤

〒020-8550 岩手県盛岡市上田三丁目 18-8

電話：019-621-6108（10:00～17:00 土日祝日を除く）

Fax: 019-621-6107, e-mail: fams@iwate-u.ac.jp